

オスカー・ワイルド研究

第9号

目 次

卷頭言 日本ワイルド協会会長 河内 恵子

《論文》

- 異質な存在への眼差し——『つまらない女』を読む 岩永 祥恵 (1)
「芸術家としての批評家」にみられるウィリアム・モ里斯からの継承と発展
——小野二郎の「手仕事」が提示するもの 佐久間 桃 (13)

《日本ワイルド協会第31回大会・講演》

- ヴィクトリア朝生体解剖論争と『ドリアン・グレイの肖像』
..... 講師 丹治 愛 (25)

《日本ワイルド協会第31回大会・シンポジウム》

- 「ワイルドの批評／ワイルドと批評」
批評としての『レディング・ジェイル』 講師 岩永 弘人 (43)
ラディカル・プライヴァシー——ワイルド批評における「個人主義」と
「私有財産」 講師 田中 裕介 (49)
批評・学問・政治——グラント・アレンに見る1870年代～1890年代
イギリスの言説力学 講師 鈴木 英明 (55)
ワイルドの批評——三島由紀夫を手がかりに 講師 鈴木ふさ子 (60)

《最近のワイルド批評》 2005年4月～2007年3月

- 活況を呈する「Wilde市場」
——研究成果の充実ぶりを示す2年間 浦部 尚志 (65)

執筆者略歴 (76)

- 会員業績 (2006年4月～2007年3月) (78)
学会記録 (80)
日本ワイルド協会規約 (82)
日本ワイルド協会役員 (84)
『オスカー・ワイルド研究』投稿規定 (86)
編集後記 富士川義之 (88)